

2020年6月29日

## 第2期決算公告

千葉県成田市古込字古込1番地1

株式会社ZIPAIR Tokyo

代表取締役社長 西田真吾

## 貸借対照表

2020年 3月 31日 現在

株式会社 ZIPAIR Tokyo

(単位: 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>	<b>【14,219,326,363】</b>	<b>【流動負債】</b>	<b>【885,862,188】</b>
現金・預金	63,757,013	営業未払金	499,854,960
貯蔵品	19,329,909	未払金	105,664,407
前払費用	22,890,057	未払費用	184,925,520
短期貸付金	13,712,352,673	未払法人税等	93,166,900
立替金	24,235,074	預り金	2,187,841
未収個別帰属額	227,476,717	仮受金	62,560
未収還付消費税	149,284,920		
<b>【固定資産】</b>	<b>【877,400,661】</b>	<b>【固定負債】</b>	<b>【0】</b>
(有形固定資産)	<b>(60,658,727)</b>		
建物	38,992,847		
工具器具備品	6,006,081		
建設仮勘定	15,659,799		
(無形固定資産)	<b>(809,182,039)</b>		
商標権	12,680,392	負債の部 合計	<b>885,862,188</b>
ソフトウェア	796,501,647		
(投資その他の資産)	<b>(7,559,895)</b>		
長期前払費用	3,513,321	<b>純 資 産 の 部</b>	
敷金	4,046,574	<b>【株主資本】</b>	<b>【14,210,864,836】</b>
		資本金	9,000,000,000
		新株申込証拠金	0
		資本剰余金	<b>(9,000,000,000)</b>
		資本準備金	9,000,000,000
		利益剰余金	<b>(△ 3,789,135,164)</b>
		利益準備金	0
		その他の利益剰余金	
		繰越利益剰余金	△ 3,789,135,164
		純資産の部合計	<b>14,210,864,836</b>
資産の部 合計	<b>15,096,727,024</b>	負債・純資産の部 合計	<b>15,096,727,024</b>

# 損 益 計 算 書

自 2019年 4月 1日 至 2020年 3月 31日

株式会社 ZIPAIR Tokyo

(単位: 円)

科 目	金	額
【事業収益】 航空運送収入	0	0
【事業費】 事業費	2,144,089,772	2,144,089,772
売上総利益		△ 2,144,089,772
【販売費及び一般管理費】 営業利益金額		1,420,738,714 △ 3,564,828,486
【営業外収益】 受取利息	2,154,019	
為替差益	743,021	
雑収入	9,596,571	12,493,611
【営業外費用】 為替差損	0	0
経常利益金額		△ 3,552,334,875
【特別利益】		0
【特別損失】		0
税引前当期純利益金額		△ 3,552,334,875
法人税、住民税及び事業税		△ 224,040,417
法人税等追徴税額		0
法人税等調整額		0
当期純利益金額		△ 3,328,294,458

株 主 資 本 等 変 動 計 算 書

自 2019年4月1日 至 2020年3月31日

株式会社 ZIPAIR Tokyo

(単位:円)

	株主資本								自己株式	株主資本 合計
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金				
						繰越利益剰余金				
当期首残高	490,000,000	490,000,000		490,000,000			△ 460,840,706	△ 460,840,706		519,159,294
当期変動額										
新株の発行	8,510,000,000	8,510,000,000		8,510,000,000						17,020,000,000
剰余金の配当										
当期純利益金額							△ 3,328,294,458	△ 3,328,294,458		△ 3,328,294,458
当期変動額合計	8,510,000,000	8,510,000,000		8,510,000,000			△ 3,328,294,458	△ 3,328,294,458		13,691,705,542
当期末残高	9,000,000,000	9,000,000,000		9,000,000,000			△ 3,789,135,164	△ 3,789,135,164		14,210,864,836

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産 合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等 合計		
当期首残高		-			519,159,294
当期変動額					
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					-
当期変動額合計					13,691,705,542
当期末残高					14,210,864,836

# 個別注記表

## I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### 1. 資産の評価基準及び評価方法

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

有価証券・・・・・・・・・・・・・・・・時価評価

子会社株式及び関連会社株式・・・・・・・・移動平均法による原価法

#### (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品・・・・・・・・移動平均法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切り下げの方法により算定）

貯蔵品・・・・・・・・最終仕入原価法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切り下げの方法により算定）

### 2. 固定資産の減価償却の方法

#### (1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

#### (2) 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

### 3. 引当金の計上基準

#### (1) 貸倒引当金

売上債権、貸付金等の債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

### 4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

#### (1) 収益の計上基準

収入については、搭乗基準により計上しております。

#### (2) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

#### (3) 資産除去債務に関する会計基準の適用

当社は、賃貸借契約に基づき使用する事務所等について、退去時における原状回復に係る債務を有しておりますが、当該債務に関連する賃貸資産の使用期限が明確でなく、現在のところ移転等も予定されていないことから、資産除去債務を合理的に見積もることが出来ません。そのため、当該債務に見合う資産除去債務を計上していません。

## II. 株主資本等変動計算書に関する注記

### 1. 発行済株式に関する事項

株式の種類	前事業年度末 の株式数	当事業年度 増加株式数	当事業年度 減少株式数	当事業年度末 の株式数
普通株式	1万9600株	34万400株	—	36万株